

総務

選挙啓発経費

〔質問〕 投票所の数が減少したことで、投票することが困難になった有権者がいる地域があるようだが、その対策は。

〔答弁〕 移動期日前投票所の設置を検討したい。また、投票者数の増加には大型商業施設への期日前投票所の設置が有効だと思うが、人員の確保など解決すべき課題があるため、慎重に検討したい。

〔質問〕 主権者教育事業は、実施対象となる学校の数を増やすべきでは。

〔答弁〕 選挙啓発に有効であり、実施し

文教福祉

障害者就労支援施設等支援事業

〔質問〕 この事業は市の北部地区のJAと連携して実施していると思うが、その成果はどうか。

〔答弁〕 JAのほかに個別の農家を何軒か開拓はしているものの、報酬額や日数の関係で、JA以外では継続した雇用が難しい状況である。この農福連携については十分な売上げにつながっていない。

〔質問〕 農業だけではなく、林業や水産業なども働く場所として考えていくなど、広い視点を持つ必要があるのではな

た学校からも高い評価を得ていることから、対象校を増やすよう努力したい。



防災備蓄管理経費

〔質問〕 備蓄品購入の考え方は。

いか。

〔答弁〕 農福連携については、JAや県と一緒に進めていきたい。農業だけではなく、いろんな分野にこの事業が行き渡り、就労支援がより良い方向に行くよう、市ももつと携わっていきたい。

〔質問〕 この事業は補助事業者がコーディネートし、幾つかの作業所の仕事を確保するイメージだが、運営体制や人員に問題は無いのか。

〔答弁〕 運営体制に問題がないのか、人員が足りているのか、状況を見ていきたい。また、市から要望やアドバイスを行うなど、連携して取り組みを強化していかねければならないと考えている。

常任委員会（決算審査）

公立保育所運営経費

〔質問〕 保育士が不足している現状から、小学校や中学校の生徒に保育所での体験をしてもらい、実際に現場を見て、子どもと触れ合っ、その体験を生かすことにより、保育士になりたいという生徒を増やすことはできないか。

〔答弁〕 教育実習等のときに、実際の職場の雰囲気などに触れてもらっているが、実習だけではなく、中学校や高校の職業体験でも、実際の職場を見てもらう取り組みを行っている。保育士を目指す方の裾野を広げることは重要であり、そ

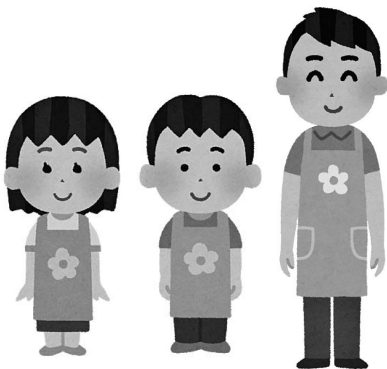
り、委員会からの指摘があつて発覚するというのは由々しき問題である。認識を改め、災害対応に万全を期すべきではないか。

〔答弁〕 設備等の状況が十分に把握できていなかったことは問題であると思つている。今後は現地の状況把握等に努め、災害時に十分活用されるよう管理したい。

〔意見〕 避難所の状況が正確に把握できていないことは大変深刻な問題である。猛省を求めるとともに、現地の状況把握を行うべきである。

〔審査結果〕 全ての議案について、認定すべきものと決定。第70号議案について附帯決議案を全会一致で可決。

れができれば、幅広く保育士不足という問題が解消できると考えている。



〔審査結果〕 全ての議案について、認定すべきものと決定。第70号議案について附帯決議案を全会一致で可決。

経済産業

流通促進事業

〔質問〕 本事業は事業者とバイヤーをつなぐ場を設けることが目的なのか。大事なことは商談が

成立し、それぞれの所得が向上することだと考えるが、商談会等を開催した後の商談成立件数はどのように把握しているのか。



建設環境

危険空き家除去費助成金交付制度

〔質問〕 危険な空き家は市民等から相談があった場合、どう対応しているか。

〔答弁〕 相談のあった日か翌日には現地に向き、空き地・空き家の状態の確認をする。また、所有者を特定する必要があるため、法務省の登記情報を確認し住民登録情報を照会した上で所有者を特定する。所有者が特定できた場合は実際の空き家・空き地の写真等と近隣住民が困っていることを文書でお知らせし早急な対応をお願いしている。そのほか、所

常任委員会（決算審査）

〔答弁〕 本事業は作り手と売り手をつなぐことを目的とし、人を活用する・場を活用する・メディアを活用するの3点を基本的な考え方としている。作り手と売り手をつないだ後のアフターフォローをしているが、捕捉には限界があり、全ての商談成立状況を把握できていない。

〔質問〕 海外の販路拡大については、なかなか結果が出ず、今後も厳しい状況が予想される。長年行っている事業だからとしがみつくのではなく、思い切った事業の見直しも必要だと思うが、どう考えているのか。

〔答弁〕 多くの税金を投入していることから、思うような成果が出ないのであれ

有者と交渉する中で解体資金がない場合もあるため、もし空き地を自治会で管理するという声をいただければ、所有者に寄付の相談をするといった対応も検討する。

〔質問〕 助成の割合や上限額が少ないと思うが、制度の見直しが必要ではないか。



ば見直して次の対策を考える必要がある。一方で、毎年の事業者へのアンケートでは、8割の方から海外販路開拓にも取り組んでみたいとの意見があるため、事業の振興と税金を投じる意義の両立が図れるよう常に見直しを行っていきたい。

有害鳥獣駆除対策事業

〔質問〕 獣類の生息数が減ったとしても、農作物の被害面積や被害額は増えていく。農業者は生息数の増減ではなく、被害が少しでも減ることを望まれている。そのため、捕獲数だけの問題ではなく、

か。〔答弁〕 今後も危険な空き家は増えると思われるため、社会動向を見ながら、必要に応じて、将来的には制度の見直しも検討していく必要がある。

藻類産業推進経費

〔質問〕 市場調査等に係る経費の具体的な内容と成果物はどのようなものか。

〔答弁〕 国内外を問わず、藻類産業の市場がどこにあるのかなどの調査を委託している。成果物は主に市場調査の結果報告書とバイオマス資源を活用した成型板のサンプルがあり、これらをさが藻類バ

被害をいかに抑えるかを考えれば、対策費をしっかりとつけてやっていかなければ、関係者も納得できないのではないかとと思うが、どう考えているのか。

〔答弁〕 根絶は難しいが、集落に近づけないための対策として生ごみや農作物残渣を捨てないこと、侵入防止策としてのワイヤーメッシュ柵設置の支援、効率的な捕獲、この3つをバランスよくやっていくことが重要である。行政は対策に向けて様々な形で支援をするが、地域の方にも協力いただきながら進めていきたい。

〔審査結果〕 全ての議案について、認定すべきものと決定。第70号議案について附帯決議案を全会一致で可決。

イオマス協議会で報告し、各企業で活用できるように情報提供している。

〔意見〕 市場調査や成型板のサンプル作成など行政が行うべき範囲を超えているように思える。費用をかければ後戻りできないため、必要に応じて、立ち止まることも大切である。後々、苦しい立場に立つことも考えられるため、そのことを十分に理解してほしい。

〔答弁〕 本市が成型板事業の主体になることは考えておらず、調査の結果、事業性が見出せなければ、事業自体の打ち切りも考えている。

〔審査結果〕 全ての議案について、認定すべきものと決定。第70号議案について附帯決議案を全会一致で可決。